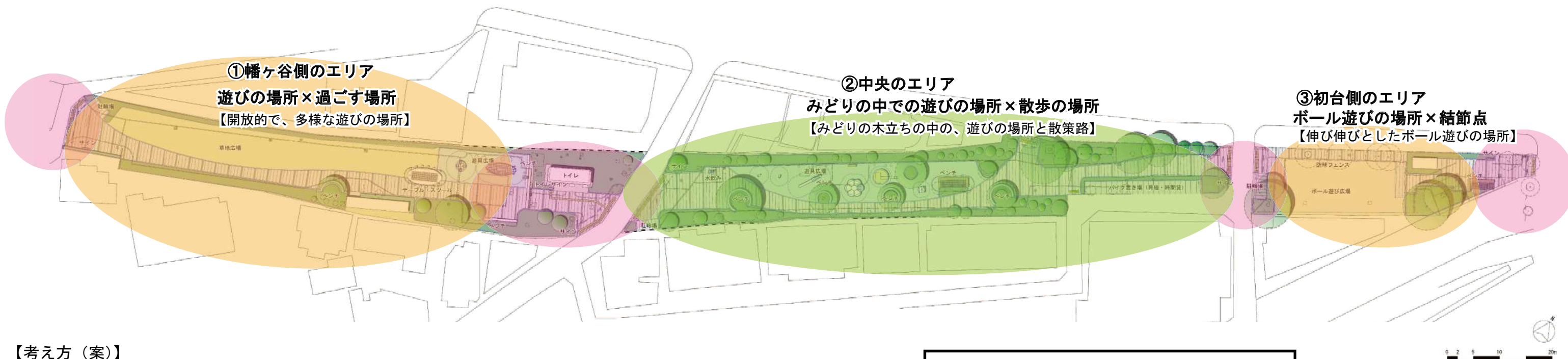


西原一丁目公園第4回ワークショップ

▼西原一丁目公園

西原一丁目公園では、「渋谷区魅力ある公園整備計画（2021年8月）」に基づき、地域のみなさまからいただいた意見をもとに、再整備計画を進めてまいりました。過去3回にわたってワークショップを実施し、これまで以上に魅力あふれる公園を目指して、コンセプト・ゾーニングを検討し、将来のイメージ図を作成してきました。



【考え方（案）】

- ・現地のいまあるものの価値を活かし、散歩や散策をより楽しめるような場を醸成し、地域のネットワークと繋がる公園。
- ・既設道路によって公園は3エリアに分割されるため、各エリアで特色を持ちつつも互いに繋がりがある。

コンセプト 「ひとつの連続した散歩道と、周辺とのつながり。さまざまな特色がある遊びの場所。」

⇒⇒ **地域の「にわ」**

◎西原一丁目公園の現況

- ・公園の形状が細長い。
- ・出入口が複数箇所あり、アクセス性がある。
- ・砂場、すべり台等の遊具がある。
- ・みどりゆたかな空間である。

⇔ 公園への出入り
⋯ 植栽帯

▼西原一丁目公園現況図



西原一丁目公園第4回ワークショップ

将来イメージ図（検討案）を展示し、コンセプト・ゾーニングの方向性を参加者のみなさまと共有しアンケートを行いました。3エリアそれぞれを更に細かくエリア分けし、プランに対する「いいところ」、「課題」、「提案」について意見を集めました。また、遊具の導入にあたり、どのような遊具を設置してほしいかについてアンケートを行いました。

前回 WS での意見

①幡ヶ谷側のエリア

西端のエントランススペース

- 子どもが走り回れる
- 日陰がほしい
- 高齢者のために、ベンチは背もたれつきにしてほしい

中央の広場

- 児童向けの遊具がもう少しあっていいと思う

東端のトイレコーナー

- 小さくても良いので、こちら側にも駐輪場がほしい

②中央のエリア

みどりの木立ちの中の遊びと見守りの場所

- 木陰に遊具があって、陽が出ていても遊ばせられる
- 子連れの時に、自転車をとめられるところがほしい
- ベンチなどの休める場を増やすのはどうか

街道とみどりの木立ちをつなぐ散策路

- 夕暮れ時にどれほど暗くなるかによって、防犯性が懸念される
- 高木を残してほしい

③初台側のエリア

ボール遊びの場所 × 結節点

【伸び伸びとしたボール遊びの場所】

②中央のエリア

みどりの中での遊びの場所 × 散歩の場所

【みどりの木立ちの中の、遊びの場所と散策路】

①幡ヶ谷側のエリア

遊びの場所 × 過ごす場所

【開放的で、多様な遊びの場所】

全エリア共通

- 年齢別にエリア分けされて、各々のエリアに特色があり、良いと思う
- すべての道が舗装でなくてもよいのでは
- 手持ち花火などできるところを作してほしい
- キャッチボールの場所を増やしてほしい
- 他では見られない遊具を置くことで、地域の中でも特色を持った公園になってほしい

③初台側のエリア

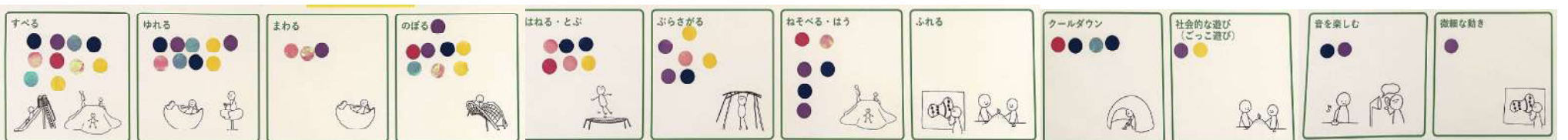
伸び伸びとしたボール遊び広場

- ボール遊びができる場所は少ないのでぜひ残してほしい
- ボールが道に出ないようにしてほしい
- ボール当ての壁やバスケットゴールがあるとよいのでは

東端のエントランススペース

- 道に飛び出さないようにしてほしい

【遊具アンケート結果】



①幡ヶ谷側のエリア

【対応】

- ・子どもが走り回れる草地広場をつくります。
- ・ベンチの一部を背もたれ付きにすることを検討します。
- ・幡ヶ谷側のエリア内に、遊具を2ゾーン配置します。
- ・草地広場や遊具ゾーンを配置するため、新たに日陰が生じるような施設は設置しませんが、既存樹木下にベンチを配置することにより、日陰で休めるようにします。
- ・東端のトイレコーナー付近については、中央エリアの駐輪場を利用させていただくと考えます。

全エリア共通

【対応】

- ・草地広場、遊具周り・ボール遊び広場にはゴムチップ舗装を検討します。
- ・公園全体に歩きやすい散歩道（インターロッキング舗装等）を配置します。
- ・手持ち花火は、個人での利用は可能です。
- ・ボール遊び広場は、今までの位置である初台側エリアに配置します。（別の場所に追加のボール遊び広場は設置しません。）
- ・幡ヶ谷側エリアと中央エリアに、さまざまな遊具を配置し、特色を持たせます。
- ・見通しがよく、広々使うことができる遊び広場とします。

②中央のエリア

【対応】

- ・中央エリアの西側出入口に、駐輪場を配置します。
- ・既存樹木の下及び排気口周りに、ベンチを配置します。
- ・明るめの舗装及び空間構成により、夕暮れ時の暗さに対応します。
- ・既存高木を残しつつ、整備を行います。

③初台側のエリア

【対応】

- ・ボール遊び広場は、リニューアルしつつボール遊び広場として残します。
- ・ボールが道に飛び出さないよう、ネットを配置します。
- ・ボール当ての壁やバスケットゴールの配置はしませんが、平場のスペースを確保することで、さまざまなボール遊びができると考えます。

イメージ写真



草地広場



ゴムチップ舗装



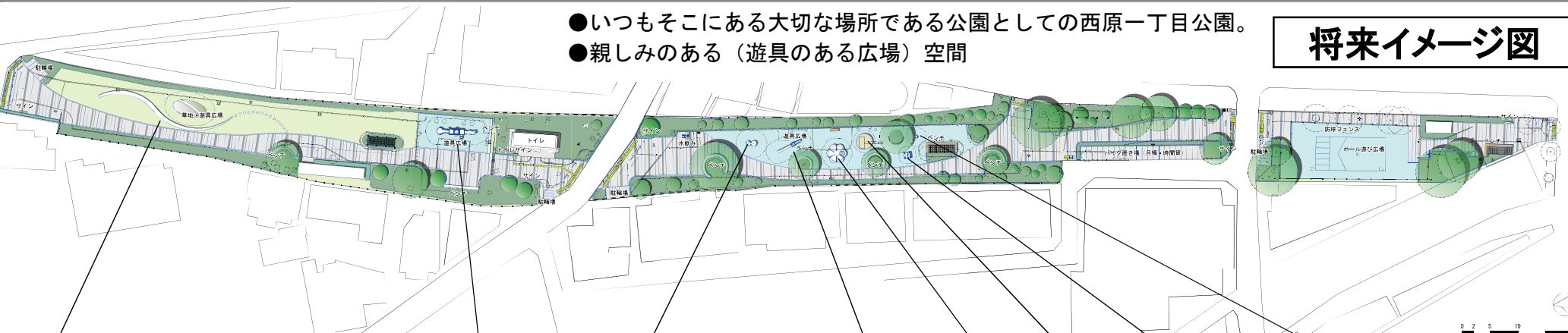
インターロッキング舗装

コンセプト 「ひとつの連続した散歩道と、周辺とのつながり。さまざまな特色がある遊びの場所。」

⇒⇒ 地域の「にわ」

- いつもそこにある大切な場所である公園としての西原一丁目公園。
- 親しみのある（遊具のある広場）空間

将来イメージ図



イメージ(案)

すべり台の要素を含んだ
複合遊具
すべる
のぼる



ごっこ遊び
ふれる



すべる



すべる
ねそべる・はう
のぼる



クールダウン
ごっこ遊び



ゆれる

遊具のイメージ(案)

西原一丁目公園第4回ワークショップ

▼幡ヶ谷側のエリア

遊びの場所 × 過ごす場所

【開放的で、多様な遊びの場所】

- ・草地広場をつくります。
- ・幡ヶ谷側のエリア内に、遊具を2ゾーン配置します。
- ・既存樹木下にベンチを配置します。

～京王線の歴史～

西原一丁目公園は、以前は京王線が通っていた場所でもあります。京王線の歴史が感じられるような要素を、草地・遊具広場の遊具に取り入れることを検討しています。



出典：地理院地図

A イメージ



B イメージ



伸び伸びとした草地・遊具広場

駐輪場
案内サイン

草地・遊具広場

ベンチ

遊具広場

ベンチ

トイレ

トイレサイン

サイン

案内サイン 駐輪場

子どもたちを見守り、
会話を楽しめる憩いのベンチ

草地広場と一体となった
活動的な遊びができる遊具広場



イメージ(案)

すべり台の要素を含んだ
複合遊具

すべる
のぼる



イメージ(案)

【遊具の導入について】

西原一丁目公園では、乳幼児から小学校高学年までの子どもたちの遊び空間の実現を目指し、遊具の増設を検討します。さまざまな体の動きや楽しみ方ができる遊具を配置します。

みどりの中での遊びの場所 × 散歩の場所

【みどりの木立ちの中の、遊びの場所と散策路】

-

A group of five children and one adult are gathered around a circular sand table outdoors. The table has a green border and a sand-filled center. One child is seated in a wheelchair, reaching towards the sand. The other children are standing or crouching around the table, some holding small toys or containers. An adult is crouching on the right side, interacting with the children. The background shows a paved area and some playground equipment.

A red and orange playground slide with a staircase and a red arched entrance. The slide is made of metal and has a red frame. The slide itself is orange. The staircase is made of metal and has a red frame. The entrance is a red archway. The slide is set against a white background.

A colorful wooden play structure, possibly a small gazebo or shelter. It has a green roof with a blue semi-circular panel on the left side. The structure is supported by four white pillars. There are two yellow benches with cut-out patterns on the sides. The base of the pillars has black caps.

A photograph of three children playing on a playground. In the foreground, a young girl with dark hair in a ponytail, wearing a light blue t-shirt and denim shorts, is sitting on a yellow, cloud-shaped spring rider. She is looking towards the camera. Behind her, another girl in a blue t-shirt and dark pants stands on the gravel ground. To the right, a third child is sitting on a black, cloud-shaped spring rider. The playground is set in a grassy area with a gravel path. In the background, there are residential houses, trees, and a utility pole. The sky is clear and blue.

西原一丁目公園第4回ワークショップ

▼初台側のエリア

ボール遊びの場所 × 結節点

【伸び伸びとしたボール遊びの場所】

- ・ボール遊び広場は、リニューアルします。
快適で見通しがよいボール遊びができる広場を検討します。
- ・公園の散策路とバス停をつなぐ甲州街道歩道と一体となった園路を配置します。

D イメージ

